

ゼミ合宿をはじめ各種旅行に最適!

中央大学セミナーハウスのご案内

野尻湖セミナーハウス(長野県)・
富浦臨海寮(千葉県)を是非ご利用ください。

アクセス抜群!!
東京駅からバスで
1時間半!!

野尻湖セミナーハウス



野尻湖セミナーハウス外観



ゼミ室A
30名定員のゼミ室です。ゼミ室A・B・C共に、プロジェクター、スクリーン、DVDデッキが常設されています。



多目的室A・B

パーティションで区切ることも可能です。通常はつなげた状態で卓球台を設置していますので、是非ご利用ください。



談話室B

くつろいで語らえるスペースです。利用者に人気の憩いの場となっています。



雪景色

冬はスキーやスノーボードの利用でも、人気があります。本格的な雪国の冬を、体験してみませんか。

富浦臨海寮



富浦臨海寮外観



ゼミ室

50名定員のゼミ室が2室あります。プロジェクター、スクリーンが常設され、発表の場や勉強会に最適です。



夕食の一例

栄養バランスのとれた美味しい食事を提供しています。



すぐ目の前の海
歩いて30秒ほどで
海岸です。ゼミや
勉強会の合間に
浜辺を散策しては
いかがでしょうか。
テニスコートは敷地
内にあります。

12月29日~1月3日以外は、いつでもご利用いただけます!

ゼミやサークル合宿をはじめ、友人同士の旅行にもお勧めです。

1泊3食付で2,000~2,500円と非常にお得! 学生4~80名でお申込みいただけます。

施設・周辺環境・お食事のどれをとっても、最高です♪

詳細は、学生課までお問い合わせください。

学生課 042-674-3474

春季契約宿舎宿泊受付のご案内

中央大学には、左頁で紹介した2つのセミナーハウス(野尻湖セミナーハウス・富浦臨海寮)があり、授業・研究や課外活動の利用に供していますが、春季(2・3月)・夏季(8・9月)は、ゼミやサークル等の合宿が多いため、大学が利用契約を結んだ民間のホテル等を割安料金で利用できるようにしています。是非ご利用ください。

中央大学の学生として責任ある行動を心がけ、マナーを守って思い出深い合宿にしましょう。

◆申込方法◆

1

11月23日～12月5日まで学生課にて申込書を配付します。

(1)利用日程 (2)人数 (3)会議室利用の有無等を第9希望まで記入していただきます。
抽選を行うための大切な申込書となりますので、できるだけ多くの欄に記入してください。

2

12月5日17:00までに学生課窓口時間に受付BOXへ申込書を投函してください。

7日9:30から、7104号室にて、公開抽選を行います。

組んでいく順番決定のための抽選となりますので、宿泊先や宿泊日程等の詳細は18日の発表までお待ちください。

【7日は参加必須ではありません】

3

12月18日昼休み抽選結果を9号館で発表し、当選団体には手続書類の配付と説明を行います。

※ホテル備品・施設等の詳細なお問い合わせ(要望事項等)は、関係者に直接質問できるこの場でお寄せください。

4

当選した団体の手続書類提出は、1月17・18日に学生課にて受付ます。

春季契約宿舎

宿泊受付予定施設は、こちらの9つです♪

- | | |
|------------------|----------------------|
| ①ホテル松島大観荘(宮城・松島) | ⑥ホテルサンシャイン鬼怒川(日光) |
| ②モンタナリゾート(宮城・岩沼) | ⑦湯沢ニューオータニホテル(越後湯沢) |
| ③華やぎの章 慶山(石和) | ⑧ニュー・グリーンピア津南(新潟・津南) |
| ④石和びゅーほてる(石和) | ⑨新宿ニューシティホテル(新宿) |
| ⑤ホテル花いさわ(石和) | |

利用料金

3,500円(1泊2食付 消費税等込)

※新宿ニューシティホテルは1泊1食(朝食のみ)
いずれの日も昼食は別料金です。



スポーツ施設貸出について (多摩キャンパス)

12月～3月の貸出日について

☆12月1日(土)～22日(土)、1月8日(火)～11日(金)、16日(水)、17日(木)

※1時限～6時限(屋外は4時限まで)

※1月18日(金)～3月20日(水)までは貸出を行いません。

※1月の受付は、1月5日(土)より学生課にて先着順で行います。

春季休業中の貸出日について

☆3月21日(木)～29日(金) ※1時限～4時限のみ

※上記日程の受付は、1週間前より学生課にて先着順で行います。

※春季休業中の土曜・日曜・祝日は貸出を行いません。

※3月21日(木)～4月4日(木)(<予定)の期間は卒業式・入学式準備等のため、G2アリーナの貸出を行いません。

※4月以降の予定については、決定次第学生課の窓口等に掲示します。



学生部の窓口時間のお知らせ

多摩キャンパス

期 間	窓口時間
-----	------

■学生課・厚生課・学生相談室

～12月22日(土)	月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:00 ※12月24日(月)は閉室します。
1月5日(土)～2月5日(火)	月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:00 ※1月14日(月)、15(火)は閉室します。
2月6日(水)～3月30日(土)	月～金 9:00～12:00 13:00～17:00 土 9:00～12:00 ※入試実施に伴う閉室については、確定次第お知らせします。窓口掲示やホームページをご確認ください。 ※3月20日(水)は閉室します。

後樂園キャンパス

期 間	窓口時間
-----	------

■理工学部学生生活課

～12月24日(月)	月～金 10:00～18:00 土 10:00～12:00
1月7日(月)～1月22日(火)	月～金 10:00～18:00 土 10:00～12:00
1月23日(水)～3月30日(土)	月～金 10:00～17:00 土 10:00～12:00 ※入試実施に伴う閉室については、確定次第お知らせします。窓口掲示やホームページをご確認ください。 ※3月20日(水)は閉室します。

■理工学部学生相談室

～12月24日(月)	月～金 10:00～17:00 土 10:00～12:00
1月7日(月)～3月30日(土)	月～金 10:00～17:00 土 10:00～12:00

※窓口時間を変更する場合には、事前に各課窓口やホームページでお知らせします。

みなさんの声をお聞かせください!

学生部は、大学と学部学生の皆さんとのパイプ役を果たしていますが、その一環として一人ひとりの意見、考えそして提案を広く聞き、充実した大学を創るために学部学生を対象とした「オピニオン・カード」を受け付けています。ぜひ、活用してください。



投書方法

- ①中央大学ホームページのオピニオンカードメールフォームによる投書メニュー⇒「学生生活・就職」⇒「学生生活サポート」⇒「オピニオンカード」
- ②Eメールによる投書
下記のアドレスに意見・提案を送信してください。その際、次の事項を必ず記入してください。
1. 意見・提案 2. 氏名 3. 学籍番号 4. 回答希望の有無(回答を希望する場合は、連絡先を記入してください)
- ③専用用紙による投書
オピニオン・ボックスに添付してある専用用紙に意見・提案を記入し、投函してください。

<オピニオン・ボックス設置場所>

多 摩キャンパス：学生課・各学部事務室・学友会事務室
後樂園キャンパス：理工学部事務室・理工学部学生生活課

Eメールでの受付

opinioncard@tamajs.chuo-u.ac.jp

AED利用講習会を 実施しました!!



講習会は実技を中心に行います



学生部では、定期的に「AED利用講習会」を実施しています。AED(自動体外式除細動)とは、けいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常リズムに戻すための医療機器です。2004年7月より医療従事者ではない一般市民でも使用できるようになり、中央大学でも、構内にAEDが設置されています。しかし、設置されていても必要なときに使えなくては意味がありません。「AED利用講習会」では、AEDに関する正しい知識と急病人への対処の仕方について学びます。2012年度は5月・6月、10月・11月に月1回のペースで実施しました。今後も引き続き「AED利用講習会」を実施する予定ですので、ふるってご参加ください。実施日時などの詳細は、学内掲示や大学HPをご覧ください。

災害救援ボランティア講座

参加者の声

中央大学学生部

学生部では、夏季休業直前の2012年8月6日(月)、7日(火)、8日(水)の3日間『災害救援ボランティア講座』を実施し、17名の学生が参加しました。この講座は「災害時、わが身と家族の命を守る」ため、実践的な防災の基礎知識と応急手当を学び、ひいてはボランティア活動の活性化につなげることを目的とし、3日間、応急手当活動(東京消防庁

による上級救命講習)、災害模擬体験と実技(消火訓練・地震体験・煙体験)、災害・防災について(講義・グループワーク等)の講座に熱心に取り組み、修了者には、災害救援ボランティア推進委員会より「セーフティリーダー認定証」が、東京消防庁より「上級救命技能認定証」が、それぞれ交付されました。



消火器を使った消火活動



震度7の揺れを体験

講座を修了した参加者の声をご紹介します。

今回の災害救援ボランティア講座を通して、自ら進んで行動する勇気を身に付けることができました。目の前で人が倒れたときに一歩前に進んで救命をすることは、知識がないと積極的に行動するのはなかなか難しいことです。共助、協助を行うためにもこれからより多くの人がこの災害救援ボランティア講座に参加してほしいと思います。(文学部・2年)

避けることのできない地震やその他の災害に対して備えることの重要性をこの講座を通して改めて再確認することができました。話を聞く限りでは当たり前だと思えるようなことでも、実際に災害が起こった時では学習した通り行動ができないかもしれません。しかし、災害に対する知識や応急手当の技能を修得することで、少しでも落ち着いた行動がとれると思います。ここで学んだことを忘れないように定期的に復習をして、いざという時に自分の命を、さらに周囲の人も助けられるようになればと思います。(経済学部・3年)

今回学んだことをしっかりと復習して、いざ地震などの天災が襲ってきたときに活かせるようにしたいです。また、家族や友人と知識を共有していけたらいいと思います。災害や防災について、このような講座を受けない限り学べないことを、この機会に学ぶことができ、とてもためになりました。(商学部・4年)

災害救助に関して座学を受ける機会はありませんので、とても有意義な時間でした。無線機実習がとても興味深かったです。勉強になりました。(総合政策学部・1年)

消火器の使い方や応急手当の方法が身について、自分も周囲の人を助けられるという自信ができました。実習の機会がさらに増えるといいなと講義に参加して感じました。(商学部・4年)

上級救命講習に参加して

法学部3年 昔農 卓磨



今回、私が上級救命講習に参加したのは、やはり震災による影響が大きい。いつ何が起きるかわからない状況だからこそ、もしもの時に棒立ちになることがないよう、救命活動の知識は備えておこうと思った。

講習会は午前中に胸骨圧迫、人工呼吸の心肺蘇生を学び、午後は小児・乳児の心肺蘇生と包帯による外傷の応急手当を実践した。胸骨圧迫は、1分間に少なくとも100回のペースで行う必要がある。試しに1分間で100回の速度で胸骨圧迫を行い、そのペースを実感してみたが、冷房の効いた部屋で汗をかくほどの作業だった。胸骨圧迫30回・人工呼吸2回のサイクルを、救急車が到達するまでの間ずっと行い続けることが、いかに大変なことか、身をもって知ることができた。また、救急車到着までに心肺蘇生及びAED(自動体外式除細動器)を行ったか否かで、傷病者の生存率が大幅に変わることを知った。そしてそれらは同時に、生命の大切さや重さも教えてくれた。

私自身、今まで心肺蘇生を練習する機会が多かったので、この講習会では比較的役立つ場面が多い、外傷の応急手当をメインに学ぼうと思っていた。応急手当では三角巾を

活用した圧迫包帯止血の方法を教えてもらった。強く圧迫しないと止血効果が望めないため、たとえ相手が痛がっても圧迫を緩めてはならないという。しかし、相手に痛い思いをさせないようにと、少し弱めに三角巾を結んでしまった。その点が心肺蘇生とは異なり、意識のある傷病者に行う処置のために難しいと思った。講習会に参加した人たちには、最初こそ恥じらいや戸惑いがあったが、進行するにつれ自発性が出てきて、講習会が良い雰囲気になっていった。

救命講習で学んだ知識を活かすかどうか、あとは本人の勇気だと思う。もしその場面に立ち会ったら、この経験を忘れることなく、自信をもって救命活動をしたいと思うとともに、継続的に講習を受けていきたい。





保険について ご紹介

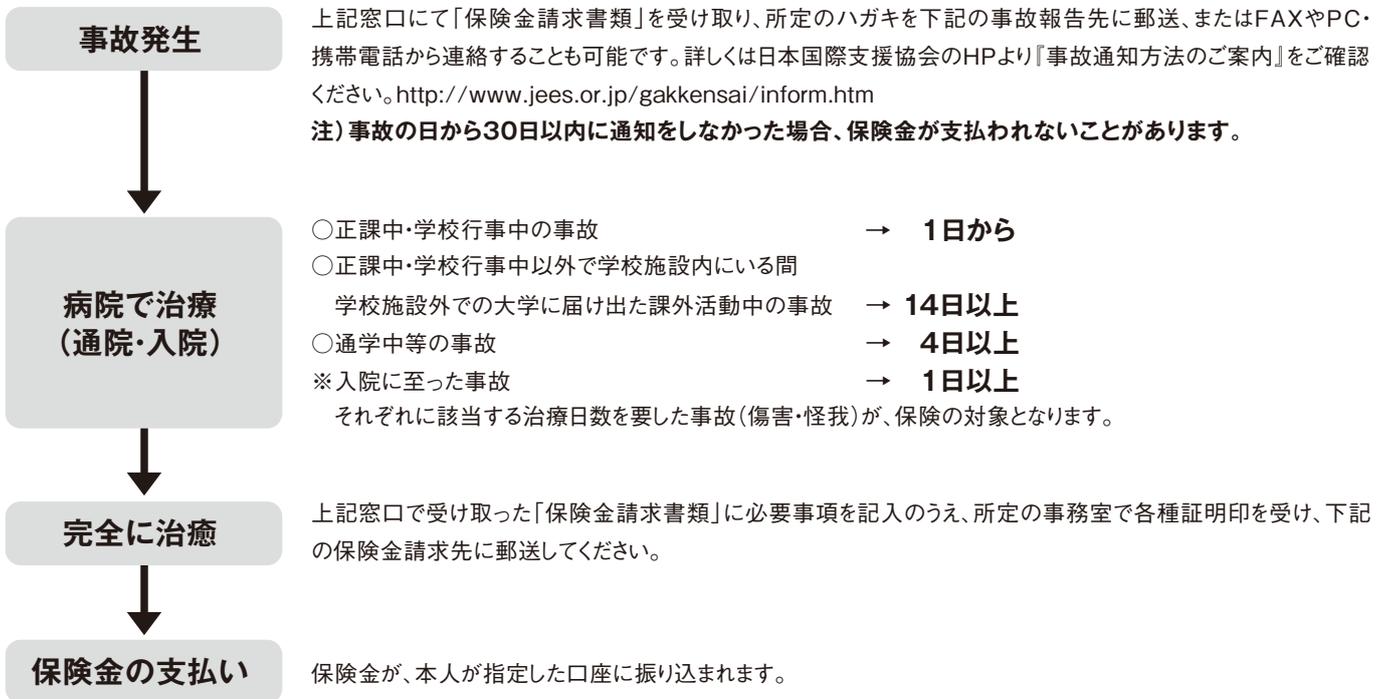
学生教育研究災害傷害保険 [全学生加入]

本学では、教育研究活動中の不慮の災害事故補償及び通学中と学校施設等相互間の移動中の事故補償のために、学部在籍する全学生を対象として「学生教育研究災害傷害保険」に一括して加入しています。保険事故に該当すると思われる方は、速やかに学内担当窓口へ申し出て下さい。

学内担当窓口=保険金請求書類取扱窓口

	区 分	担 当 窓 口
正課中	授業中	所属する学部の学部事務室
	その他の正課中	
学校行事中	入学式・卒業式 オリエンテーション等	学生課・理工学部学生生活課
	白門祭(大学祭)・学生部セミナー等	
課外活動中	学友会所属部会	学友会事務室
	上記以外の部会・サークル	学生課・理工学部学生生活課
休憩中	その他(上記以外の活動で、学内にいる)	学部事務室・学生課・理工学部学生生活課
通学中	通学中・学校施設等相互間の移動中	所属する学部の学部事務室

保険事故が発生したときは



事故報告・保険金請求先

〒100-8050 東京都千代田区丸の内1-2-1 東京海上日動ビル新館7階
 東京海上日動火災保険(株) 本店損害サービス部 傷害保険損害サービス第1課
 フリーダイヤル 0120-868-066
 ☎03-5223-3257 FAX 03-3285-0105

保険金の種類と金額

担保範囲	死亡保険金	後遺障害保険金	医療保険金	入院加算金
正課中、学校行事中	1,200万円	54万円～1,800万円	通院日数 1日以上が対象 3千円～30万円	1日につき4千円
上記以外で 学校施設内にいる間	600万円	27万円～900万円	通院日数 14日以上が対象 3万円～30万円	1日につき4千円
学校施設外で大学に 届け出た課外活動中				
通学中、学校施設等 相互間の移動中	600万円	27万円～900万円	通院日数 4日以上が対象 6千円～30万円	1日につき4千円

※入院加算金は、180日を限度とします。(2011年4月1日改定)

保険金が支払われる場合

本学の教育研究活動中、急激かつ偶然な外来の事故により、身体に傷害を被った時、及び通学中と学校施設等相互間の移動中に発生した身体の傷害事故に対し、保険金が支払われます。

●「教育研究活動中」とは

〈正課中〉

講義、実験・演習、演習または実技による授業(以下、総称して「授業」といいます)を受けている間。

〈学校行事に参加している間〉

大学の主催する入学式、オリエンテーション、卒業式など教育活動の一環としての各種学校行事に参加している間。

〈上記以外で学校施設内にいる間〉

大学が教育活動のために所有、使用または管理している学校施設内にいる間。

〈学校施設外で大学に届け出た課外活動を行っている間〉

大学の規則に則った所定の手続により、大学の認めた学内学生団体の管理下で行う文化活動または体育活動を行っている間。

●「通学中・学校施設等相互間の移動中」とは

〈通学中〉

学校の授業等、学校行事または課外活動への参加の目的をもって、合理的な経路および方法により、住居と学校施設等との間を往復する間。

〈学校施設等相互間の移動中〉

学校の授業等、学校行事または課外活動への参加の目的をもって、合理的な経路および方法により、学校が教育研究のために所有、使用または管理している施設の他、授業等、学校行事または課外活動の行われる場所の相互間を移動している間。

問合せ先 学生課 042-674-3471

日常生活及び賠償責任も補償対象とする保険 [任意加入]

「学研災付帯学生生活総合保険」「中央大学学生総合補償制度」「中央大学生協・キャンパス共済」という任意加入の保険の取り扱いがあります。これらは、日常生活及び賠償責任も補償対象とする保険ですので、万一に備えて、是非ご検討ください。

詳しい資料をご希望の方は、以下の窓口までお問い合わせください。

- 学研災付帯学生生活総合保険 学生課 (042-674-3471)
- 中央大学学生総合補償制度 多摩キャンパス事業課 (042-674-2353)
- 中央大学生協・キャンパス共済 生協事務室 (042-674-3014) ※加入申し込みは4月のみ

対象限定の保険について

「スポーツ安全保険」、「TSマーク付帯保険」をご存じですか？

サークルや課外活動でスポーツをしている方、自転車を利用している方への対象限定ではありますが、安価でお気軽に加入できる保険です(賠償責任も補償対象となります)。

前述の任意加入のいずれの保険にもご加入されていない方は、万一に備えて是非ご検討ください。

- スポーツ安全保険 財団法人スポーツ安全協会 <http://www.sportsanzen.org/hoken/hoken1.html>
- TSマーク付帯保険 財団法人日本交通管理技術協会 <http://www.tmt.or.jp/safety/index3.html>

厚生課・理工学部学生生活課からの お知らせ

■厚生課 ☎042-674-3461

■理工学部学生生活課 ☎03-3817-1716

学部生対象

2013年度奨学金案内冊子の配布・奨学金出願について

2013年度の奨学金案内冊子「奨学金一案内と手続」(学部生用)を下記のとおり配布します。出願希望者は「奨学金一案内と手続」を受領・熟読の上、下記出願期限までに窓口へ書類を持参又は簡易書留にて郵送してください。

対象者	学部新2年次以上在学者(2013年4月現在)
対象奨学金	①日本学生支援機構奨学金 ②中央大学貸与奨学金 ③出願が必要な学外給付奨学金 ④中央大学経済援助給付奨学金(父母年収合計300万円以下)
冊子配布開始日	1月21日(月)から(予定)
冊子配布および出願受付窓口	文系学部生：厚生課(多摩キャンパス) 理工学部生：理工学部学生生活課(後樂園キャンパス)
出願方法	窓口または郵送による提出 ※窓口受付は本誌「学生部の窓口受付時間のお知らせ」やホームページ等で窓口受付時間を確認し、受付窓口まで学生本人が持参してください。 ※郵送受付は「簡易書留」とし、出願期限日の消印有効とします。
出願期限	文系学部生・理工学部生：3月8日(金)



- ◆希望者は速やかに「奨学金一案内と手続」を受け取り、出願してください。
- ◆出願時に、**父母両方**またはこれに代わって家計を支えている者の**平成24年分所得関係書類**の提出が必要となります(詳細は「奨学金一案内と手続」で確認してください)。
給与所得者＝源泉徴収票：1月末日までに勤務先から発行されます。
自営業等＝確定申告書の控：出願期限内に完了するよう、確定申告の時期になりましたら早めに手続きを行ってください。
- ◆中央大学貸与奨学金は**単年度**の奨学金であるため、今年度採用になった方で来年度も希望する場合は新たに出願が必要です。
- ◆上記出願期限までに**出願した方**について文系学部生は4月、理工学部生は3月に**面談**を行います。面談日時を奨学金案内冊子で確認の上、必ず出席してください。事前の連絡もなく面談を欠席した場合は、出願が無効となります。

なお、大学院生用(専門職大学院を除く)の2013年度奨学金冊子は、2013年3月22日(金)厚生課および理工学部学生生活課で配布予定です。

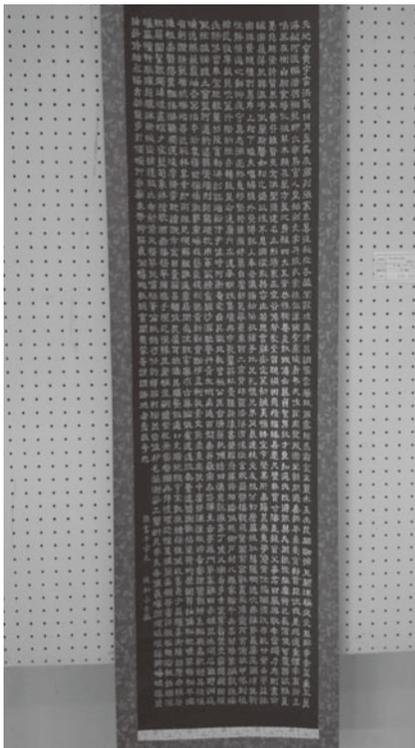
CAF 中央大学 Chuo University Art Festival アートフェスティバル受賞作品



賞長賞



特別賞



隷書千字文



志野焼 壺



The moment



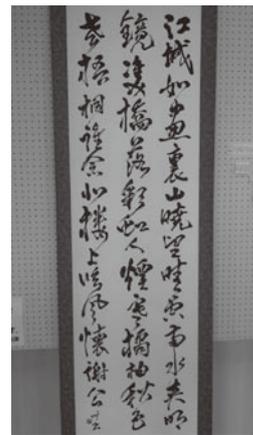
辰砂大皿



雑色



青の渇き



秋登宣城謝眺北楼

受賞作品一覧

賞	氏名	学部	学年	作品名	分野
賞長賞	平岡 佐和子	法学部	4年	隷書千字文	書
特別賞	井口 幸一	法学部	5年	志野焼 壺	陶器
特別賞	朝倉 博士	文学部	3年	The moment	写真
特別賞	西野 晃史	法学部	3年	辰砂大皿	陶器
特別賞	須藤 由夏	文学部	3年	雑色	写真
特別賞	強谷 隆佑	法学部	1年	青の渇き	絵画
特別賞	松下 叶	法学部	1年	秋登宣城謝眺北楼	書

※受賞者には、後日表彰式にて、表彰状および賞金が贈られました。
 ※ご出展頂いた作品は11/5~13まで図書館1Fに展示され、ご覧になった方々よりコメントも多数頂くなど、本年度も大変好評でした。